

## '84 マウンテン・タイム・トライアル

10月15日(月) 富士スバルラインで開催!!



JCAでは昨年に引き続き、富士山の富士スバルラインにおいて'84マウンテン・タイム・トライアルを開催します。

昨年の大会は晴天にめぐまれ113名の参加者が、元気に五合目をめざしてペダルを踏み全員が完走しました。

マウンテン・タイム・トライアルは、ヒルクライムとは違い、一般に走行距離が長く勾配のゆるやかなコースで行なわれ、第三者の補助を受けなければ途中で自転車を押しても休憩してもよいことになっています。(ヒルクライムは、平均勾配8%で急な部分が15%~25%の坂を含んだ1,000mぐらいの距離で登坂力の優劣を競う)

今回は富士スバルラインの料金所前より新五合目までの29kmのコースで登坂力の優劣を競い、所要タイムの少ない者を各クラスごとに表彰、完走者全員に完走証を授与します。

**期 日**：昭和59年10月15日(月) 雨天決行

**コ ー ス**：富士スバルライン  
料金所前~新五合目(29km)

**協 力**：山梨県サイクリング協会

**日 程**：10月15日(月)

8:15~ 9:00 受付(料金所前・富士ビジターセンター)

9:00~10:00 開会式

10:00~ スタート

13:00~ 表彰、閉会式

(五合目駐車場)

**参加資格**：性別を問わず15才以上の自転車愛好者(登録選手は不可)

**参加人員**：定員180名

**ク ラ ス**：男子35才以上

男子35才以下

女子

**表 彰**：各クラス6位までに賞状と賞牌

**参 加 料**：会員 2,000円 一般 3,000円

※参加料は保険料等に充当しますので、大会不参加の場合でもお返しいたしません。

### 参加申し込み

参加希望者は、住所、氏名、年令、職業(学校名)、電話番号を記入の上、参加料を添えて必ず現金書留でマウンテン・タイム・トライアル係と明記の上、JCAに申し込んで下さい。折り返し実施要領等をお送りいたします。

なお、締切日まぎわに申し込まれる方は、電話にて参加者数を確認の上お申し込み下さい。

**申し込み締切** 昭和59年10月5日(必着)

※但し、申し込み者が定員を越えた場合は期日前でも締切ります。

## 第19回 九州サイクリングラリー

全国レク大会と共に指宿で開催

第19回九州サイクリングラリーが、11月3日(土)～5日(月)まで開催される第38回全国レクリエーション大会のサイクリング実技として、10月4日(日)に鹿児島県で行なわれます。

定員：600名(定員になり次第締切)

会場：指宿市民会館

宿泊：(前泊) 指宿市内宿舎  
(後泊) 鹿児島市内宿舎

日程：11月4日(日)

8:00 受付(指宿市民会館)

9:00 開会式(指宿市民会館)

10:00 Aコース(健脚組)出発

10:15 Bコース(一般組)出発

15:30 Bコース閉会式(指宿市民会館)

16:30 Aコース閉会式(鴨池港阜頭)

18:00 交歓の夕べ(城山観光ホテル)

参加料：3,000円(宿泊希望者は別途)

申込締切：昭和59年9月25日(必着)

コース：

### ★Aコース(健脚組70km)

指宿市民会館→山川町成川→開聞町十町→開聞山麓→岡見ヶ水→山川港→(錦江湾フェリー)→根占港→鹿屋市高須→垂水港→(南海フェリー)→鴨池港

### ★Bコース(一般組30km)

指宿市民会館→山川港→岡見ヶ水→川尻→(国民宿舎)→開聞山麓→開聞神社→池田湖→幸屋→指宿温泉病院→市民会館

問い合わせ先

鹿児島県サイクリング協会

鹿児島県体協会館内

TEL. 0992-55-0146

## 指導普及用サイクリング車

### 135台を8協会に分散貸与

JCAでは日本自転車振興会の補助を受け、各地方協会に配属しサイクリング指導に活用している指導普及用自転車を、今年も一定の

仕様に基づき135台を購入、要望のあった中から下記の協会に貸与した。

〔貸与協会〕	〔保管先〕	〔台数〕
宮城県	国立花山少年自然の家	10台
福島県	(財)福島県青少年会館	15台
栃木県	県立芳賀青年の家	20台
千葉県	県立流山青年の家	20台
岐阜県	古川町立森林公園	20台
石川県	石川県サイクリング協会	15台
高知県	高知県サイクリング協会	15台
佐賀県	県立黒髪少年自然の家	20台

なお、自転車は10段変速ドロップハンドルでカラーは明るいグリーンである。

チューブラータイヤを使用している方へ……

## チューブラータイヤマニュアル

JCAニュースのNo.216で新しいテキスト「チューブラータイヤ マニュアル」(チューブラータイヤの取り扱い方とパンク修理)を紹介したところ、多数の方々からこの本についての問い合わせがありました。

当会が開催しているセンチュリーランやマウンテン・タイム・トライアルに参加される方の自転車を見ても、90%以上がチューブラータイヤを使用しています。しかし、その取り扱い方を見るとリムセメントがまったく塗っていないなかったり、タイヤサイドのラテックスがはがれてボロボロになっているなど、その取り扱い方について良く知らないで使用している人が多く見られます。今までタイヤメーカーでもはっきりと解説したものはなく、サイクルショップなどでもあまり良く知らないままユーザーに売っているところがあるようです。チューブラータイヤはその取り扱い方さえ知れば、タイヤの持っている特性を十分に生かすことができ、WOタイヤでも味わうことができない素晴らしい走行フィーリングを味わうことができます。

今回このテキストを希望する方には、送料共200円(切手)でおわけしますので、JCAにお申し込み下さい。

# '84 センチュリーラン

(愛媛～香川)

199名が瀬戸内海沿いのコースを激走!!



'84センチュリーランの第1回大会が、8月26日(日)に愛媛県松山より香川県坂出までの160kmのコースで開催された。

当日は男女合わせて199名が参加し、早朝より愛媛県協会のリーダーの協力を得て受付、車検が手際よくスムーズに行なわれ、参加者の家族などが声援を送る中を元気にゴールの坂出に向けてペダルを踏んだ。コースは夏の太陽が照りつけ参加者は汗をぬぐいながら黙々とゴールをめざす。途中でにわか雨があったが参加者にとっては救いとなっただろう。

今回のコースは起伏がほとんど無く、またコース全体が単調であったため参加者は走りにくかったと思われるが、それでも154名が元気に香川県協会のリーダーが待ち受ける坂出市立体育館にゴールした。

〔愛媛～香川センチュリーラン参考記録〕

近藤 敏也 (24)	〔愛媛〕	5:11:05
北野 道博 (41)	〔岡山〕	5:16:08
前村 正夫 (47)	〔岡山〕	5:20:39
木内 光男 (35)	〔岡山〕	5:22:35
角野 典孝 (15)	〔香川〕	5:28:59
須山 浩光 (24)	〔愛媛〕	5:33:30
萩原 寛 (35)	〔 〕	5:41:47
比嘉 敏男 (31)	〔山口〕	5:41:49
浅野 環 (21)	〔広島〕	5:45:24
森川 守 (33)	〔 〕	5:47:51

## 第11回 東北サイクルロードレース グランプリ大会

10月14日(日) 宮城CSCで開催

第11回東北サイクルロードレースグランプリ大会が、10月14日(日)に宮城サイクルスポーツセンター・サーキットにおいてロードレースの底辺層の普及拡大を目的として開催されることになりました。

実施種目のうち①～⑥は東北地区の在住者で、⑦～⑨はどの地区の方も参加できます。

日 時：昭和59年10月14日(日)

7:30～15:00 (雨天決行)

場 所：宮城CSC・サーキット (一周4km)

### 実施種目

- ①グランプリの部 (中学以上で制限なし)
- ②ヤングの部 (16～24才)
- ③アダルトの部 (25～39才)
- ④ビギナーAの部 (15才以下の初心者)
- ⑤ビギナーBの部 (16才～25才の初心者)
- ⑥ビギナーCの部 (26才～39才の初心者)
- ⑦シニアの部 (40才以上)
- ⑧レディの部 (中学生以上の女子)
- ⑨オープンの部 (中学以上で制限なし)

参加料：2,500円 ④と⑧は2,000円

申込締切：10月1日(月)(定員になり次第締切)

### 問い合わせ先

東北サイクルスポーツ協会事務局

〒980 仙台市錦町2-5-1

(株)自転車総合研究所内

TEL. 0222-22-7581

# 西独のサイクリング協会

その活動と機構について

西独のサイクリング協会について、その活動状況が(財)自転車産業振興協会の資料によってわかりましたので簡単に紹介します。

## 1. 名称 西独サイクリング協会

(Bund Deutscher Radfahrer = B D R)

## 2. 会員数

現在の会員数は約85,000人。B D Rがレジャースポーツ分野のサイクリングの振興を行なっているため増加傾向にある。

## 3. メンバーの特典組織

B D Rの下に15州の支部があり、その下に地方クラブがあって、これら1300以上の地方クラブによってB D Rの連合体が組織されている。従って会費の額は各クラブ毎に異なり、大体DM2.50~DM9.00までの間である。

これに加えて、年会費として各メンバーはDM 6.00を支払わなければならない、これは年末に各州の支部がB D Rに支払うようになっている。

## 4. 刊行物

- ・スポーツカレンダー (イベント紹介)
- ・B M Xハンドブック
- ・更に毎年異なった標題の刊行物も発行 (自転車道路建設)  
(自転車の購入と手入れの方法)

また、スポンサーと協力して印刷物も作られている。

## 5. 活動

B D Rの活動は、各分野に非常に多岐にわたっている。

それは、トラックおよびロードレース、インドアー・サイクルスポーツ (サイクルサッカー、自転車曲乗りなど)、一般大衆の為のサイクリングなどである。

B D Rの主要な目的は、多くの人々がサイクリングを楽しむようにすすめることである。

※現在の活動の例

### a) サイクル・ツアー

ここで言うサイクル・ツアーは自転車による散歩という意味で82年より増加しており、現在18,000人以上となった。

この18,000人は年間40以上のイベントに参加し、少なくとも800km以上走っているサイクリスト達である。

### b) サイクル・バッジ

これは各種のイベントに参加することによって、カードにスタンプがもらえ10個たまると協会から無料でバッジがもらえる。現在すでに5,000個以上のサイクル・バッジが与えられた。

### c) サイクリング・デー

サイクリング・デーは毎年春の日曜日に実施され、これはサイクリングをポピュラーなものにしている。サイクリング・デーは一般大衆のための祭典で、予算は年間約20万マルクである。また約400のクラブがこの日に合わせて各種のイベントを開催する。

## ★★★ロス・オリンピック★★★

### 坂本勉(スプリント)銅メダル!!

ロサンゼルス・オリンピックの自転車競技の代表として日本から出場した坂本勉選手はカリフォルニア大ドミンゲスヒルズ・ベロドロームで行なわれたスプリントで3位に入賞し、銅メダルに輝いた。

これまでの日本の最高記録は、76年のモントリオール・オリンピックで長義和選手の6位入賞が最高であった。

今回の大会には各国とも空気抵抗を少しでも減らそうと、ウェア、ヘルメット、自転車などに工夫をこらし、とくにカーボンファイバーを使用していると思われるディスクホイールが注目をあびていた。

その他、女子ロードに出場した阿部和香子は40位、男子ロードの高橋松吉は45位と健闘した。